

東京都立

北園

高等学校

令和7年度 学校案内

東京都教育委員会指定 **進学指導推進校**

理数研究校

海外学校間交流推進校

国際交流リーディング校

Tokyo Metropolitan Kitazono Senior High School

伝統ある教育理念

教育目標

自由と責任を重んじ、自立の精神に充ちた個性豊かな人間を育成する。

校長よりご挨拶

本校は、昭和3年に府立第九中学校として創立された、開校以来90年を超える歴史と伝統のある全日制普通科高等学校です。

「進学指導推進校」として、全科目履修型の特色ある教育課程に基づくきめ細かい学習指導と丁寧な進学指導を推進し、国公立大学や難関私立大学への進学実績を積み重ねてきました。また、長野県伊那市等と連携した森林保全合宿を中心とする北園信州プロジェクトをはじめ、独・仏・中・露語の第二外国語の習得や「海外学校間交流推進校」としてP A S C Hドイツ公認パートナー校との交流、オーストラリア海外語学研修を通じた国際理解教育など、特色ある教育活動も充実しています。グローバル化の進展するこれからの社会で活躍できる資質を高め、「地球的視野で物事を考え、行動できる、知・徳・体のバランスのとれた良識あるリーダー」を育成します。



旧校舎（昭和60年度まで）

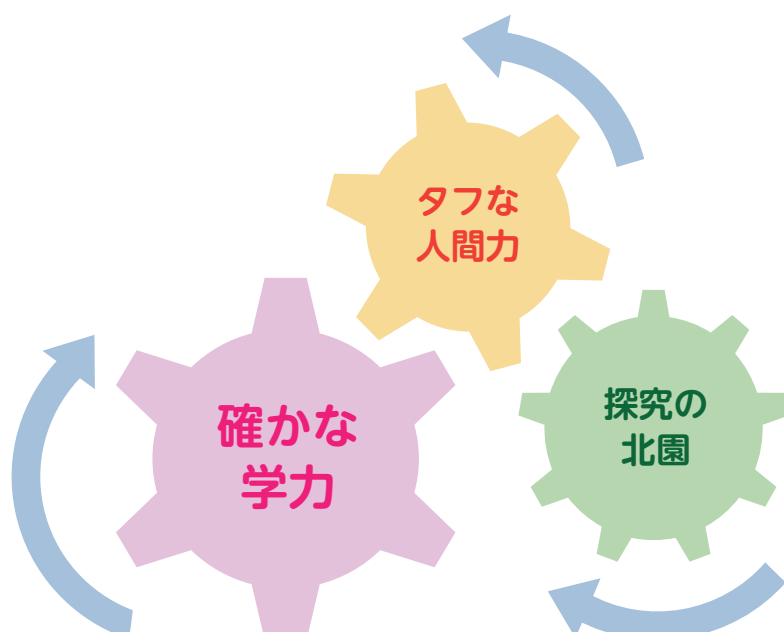
校章のご紹介

校章のデザインは、九曜の星の周囲に北園高校のシンボルである柊（ひいらぎ）の葉を配置したものです。九曜の星は、府立第九中学校時代の校章から引き継いだもので、柊は、戦後一面焼け野原の中、中庭にひともと柊があったことが記録されています。これらは、校歌にも「九曜の星は高くして」「柊の葉は緑なり」と歌われています。



より一人ひとりに寄り添った学びへ

上記教育目標を達成するため、本校では、「**確かな学力**」「**タフな人間力**」そして、「**探究の北園**」を指導方針の柱としています。「確かな学力」を人材育成の基盤と考えることから、早くから文理選択を行わず、ほぼ全科目を履修可能なカリキュラムとしています。また、令和7年度より45分、7時間授業となることで、3学年で多様な自由選択科目を設定し、生徒一人ひとりの学びをサポートします。



確かな学力①

一人ひとりを伸ばす教育

教育課程表（令和7年度入学生用）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37			
1年 (R7) 45×7	現代の 国語		言語文化			歴史 総合		公共		数学Ⅰ		数学Ⅱ	数学A		生物 基礎		化学 基礎			体育			保健		芸術Ⅰ		英語コミュ ニケーションⅠ		★ 論理・ 表現Ⅰ		情報Ⅰ		探究		HR		第二 外国語			
2年 (R8) 45×7	論理 国語		古典探究			日本史探究 世界史探究		地理 総合		★ 数学Ⅱ		数学B		数学C	物理 基礎			地学 基礎			体育			保健		英語コミュニ ケーションⅡ			★ 論理・ 表現Ⅱ		家庭 基礎		探究		HR		第二 外国語			
3年 (R9) 45×7	論理 国語		英語コミュニ ケーションⅢ (■独専)			★ 論理・ 表現Ⅲ (■独専)		体育		HR		政治・ 経済／ 地理 探究		世界史演習 日本史演習		文系数学		古典演習			理系数学			数学Ⅲ			自由選択科目													
科目名は変更される場合があります。													必選①		必選②			必選③			1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14																			

科目名は変更される場合があります。

※芸術（1年）は、音楽Ⅰ、美術Ⅰ、書道Ⅰから1科目を選択

★は習熟度別授業（2クラス3展開）です。

■ドイツ語専修（英語の代わりにドイツ語を選択）は、人数によっては開講できない場合があります。



月曜から金曜 45分 × 7 時間授業

- ・土曜授業等をなくし、週末に自学自習の時間等を確保。
- ・校外での学習イベント参加や一人ひとりの自主的な活動など、生徒の活動の機会が広がります。

習熟度別授業

- 〔 1～3 学年 論理・表現ⅠⅡⅢ
- 2 学年 数学Ⅱ

英語・数学は少人数かつ習熟度に合わせたきめ細かな指導で実力アップ！

選択科目で受験に対応

- 〔 2 学年 日本史探究/世界史探究
 - 3 学年 地理探究/政治・経済
- 地理歴史・公民科目を選択必修化し、生徒の特性にあった学びへ。

充実した第二外国語

- ・ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語から選択できます。
- ・週1回2時間の授業を2年間通して受講し、語学力を磨くことができます。（最大3年間履修可能）

理科 4 科目の全員履修

- ・理数研究校として、理科基礎科目（生物、化学、物理、地学）を全員履修します。
- ・理系に加え、文理融合型の人材育成に力を入れます。

探究成果をもって総合型選抜へ

- ・自らテーマを設定する「総合的な探究の時間」を2学年で完結。明確な進路意識をもって最高学年へ。
- ・外部での成果発表などを経て、総合型選抜へ望むこともできます。

確かな学力②

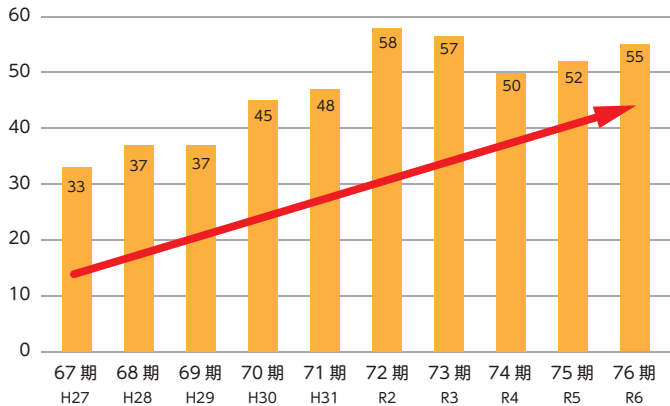
希望を実現する進路指導

今年も北園は上昇気流 !!

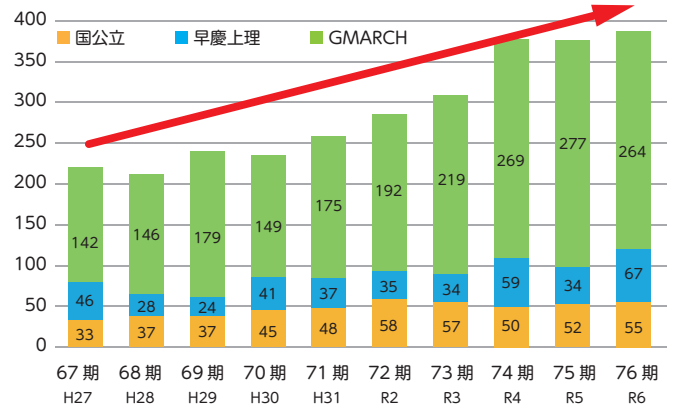
☆国公立大学 現役合格者5年連続50名以上！

☆主要大学(国公立大+私立大GMARCH以上)合格者も386名と過去最多。

過去10年間の国公立合格者数(現役)



過去10年間のGMARCH以上合格者(現役)



卒業生からのメッセージ

74期生 山下 大輝ラファエルさん
 東京大学 理科二類

私が北園高校に決めたのは第二外国語が履修できること、自由な校風を感じたことが理由です。ドイツ語、陸上など高校で初めてやることなどを通して自分の可能性を信じて突き進める環境がありました。

大学受験期の勉強で意識したことは、何かを不要だと断じてすぐに切り捨てないことです。やっている間に役に立つと確認できることは減多にありません。やる後悔はやらない後悔の2倍の情報(≒経験)をもたらします。やる過程で得た体験も入ればそれ以上に成長できるでしょう。実際私の大学では入学すると全員が教養学部所属し、2年次の進路選択を迎えるまで興味の向くままに授業をとることができます。様々な世界に触れて得られる学びや経験は、自分が気づかないところで、いつかどこかで役立つはず。

加えて大切なことは、自分の性格や特性を把握することです。例えば勉強は1人でするものなどと言われますが、複数人でやった方が捗る人もいます。暗記するにあたって、読む、見る、聞く、書くなど方法はさまざまです。高校3年間の日々を、世界と自分を知ること活用してください！

卒業生からのメッセージ

75期生 久保田 佳絵さん
 東京外国語大学 言語文化学部イタリア語科

わたしが第一志望の東京外国語大学に合格できた理由の一つにスピーキングの練習があると思います。東京外国語大学では、二次試験に英語のスピーキングテストがありますが、一人ではどう対策すればよいかわかりませんでした。そこで、ALTの先生と練習し、問題を出してもらうことで自信がつき、本番も緊張せずに望むことが出来ました。

また、わたしが勉強するにあたって大切だと思うことはリフレッシュすることです。三年生になって行事に向けた準備に勉強時間とられることが億劫になるかもしれません。しかし、どの行事にも真剣に取り組むことで、最高の思い出を作ることが出来るうえ、勉強の息抜きにもなり、残りの受験勉強の期間を頑張ろうと思えるようになります。

大学では、イタリア語漬けの日々を送っています。言語を0から学ぶことは簡単ではありませんが、同じイタリア語科の仲間と切磋琢磨して勉強に励んでいます。憧れだった学祭も経験することができ、充実した日々を送っています。

自学自習のサポート

- ・約160人収容可能な大規模自習室を完備。
- ・放課後から19時まで解放し、チューターを配備して自学自習をサポート。

充実したキャリア教育

- ・信州北園プロジェクトと連携した実践的なキャリア教育。
- ・2学年の国公立大学・難関私立大学訪問。
- ・グローバル視点を持つ企業出身者を招いたワークショップの開催。

第一志望の実現

- ・学年と進路指導部が連携したベストな体制で、国公立大学後期試験まで丁寧に指導。
- ・進路ニュースでいち早く進路情報を提供。
- ・2年生で「第一志望」を設定し、早めに目標を決めてスタート！

国公立大学・難関私立大学進学への取り組み

- ・夏期特別講習、校内予備校講座、大学入学共通テスト直前集中講座など充実した授業外講習の実施。

様々な進路イベント

- ・大学での新入生向け「進路セミナー」の開催。
- ・先輩の体験談が聞ける合格速報会や卒業生との懇談会。
- ・個人面談、三者面談が充実！すぐに進路の相談ができます。

推薦入試等への対応

- ・総合型選抜など多様化する入試に対応するきめ細かな指導をします。
- ・主な指定校(令和6年度) 早稲田、東京理科、明治、青山、法政、中央、学習院、立教など多数。

主要大学合格者数一覧（直近5年間）

大学名	2024 年入試	2023 年入試	2022 年入試	2021 年入試	2020 年入試
	76 期 (既卒)	75 期 (既卒)	74 期 (既卒)	73 期 (既卒)	72 期 (既卒)
北海道大学			2		1
北大	1				
東北大学		1	1		
岩手大学					1
弘前大学		1			1
宮城教育大		1			
茨城大	1	1		4	2 (2)
筑波大	4		2 (1)	1	1
宇都宮大	1				1
群馬大					1
埼玉大	6 (1)	13 (1)	12	14	6 (1)
千葉大	(医1)	3	2 (1)	4 (1)	1 (1)
東京海洋大	1		(1)	3	(1)
お茶の水女子大	2				
電気通信大	1	1	1 (1)	2	(1)
東京工業大	(2)	(2)			2
東京医科歯科大	1	1	1		
東京外国語大	4	4	3	4 (1)	3
東京学芸大	2	5	3	2	2 (1)
東京芸術大	1		1	(1)	1
東京京大		(1)	(1)	1	
東京農工大	5	2	4	3	4
一橋大	1				
横浜国立大	1	4 (1)	2 (1)	3	1
新潟大	1		1 (1)	2 (1)	
富山大	1 (1)				
山梨大					3
信州大	2		1		2
愛知教育大	(1)				
岐阜大					1
静岡岡大				1	1
京都大	(1)				
京都工芸繊維大	1		1		
奈良女子大			(1)		
大阪大		1	1		
大阪教育大					1
神戸大				(1)	
広島大					1
島根大	(1)	1			
岡山山大	1				
山口大	1				
香川大	(1)				
愛媛大	1				
高徳大	1			1	
徳島大					1
長崎大		1 (1)		1	1
琉球大	1 (1)	1			
津大				(1)	
高崎経済大				1	1
前橋工大	(1)			1	1
群馬県立女子大					1
埼玉県立大	1	1	2	1	2
東京立大(首都大東京)	9	5	5 (1)	5 (2)	9 (1)
都留文科大学		4			
神奈川県立看護大			1		
神奈川保健福祉大			1		
横浜市立大	2		1	1	4 (2)
長岡造形大	1				
金沢美術工芸大				1	
静岡県立大			1		1
愛知県立芸大				1	
大阪公立大		1			
京都府立大			1		
国立大計	55 (11)	52 (6)	50 (9)	57 (8)	58 (10)
国立看護大学校	2	4		2	1
防衛大学校	1			(1)	
防衛医科大学校	1	2	2		
海上保安大学校	1				
水産大学校		(1)	(1)		
国公立など計	60 (11)	58 (7)	52 (10)	59 (9)	59 (10)
早稲田大	32 (7)	20 (7)	34 (17)	19 (2)	18 (2)
慶應大	7 (4)	5 (4)	5 (6)	0 (1)	5 (1)
上智大	15	12 (5)	12 (3)	8 (1)	4 (0)
東京理科大	13	9 (10)	8 (2)	7 (3)	8 (1)
早慶上理計	67 (11)	46 (26)	59 (28)	34 (7)	35 (4)
明治大	57 (7)	72 (8)	45 (15)	52 (14)	41 (8)
青山学院大	23 (3)	20 (3)	33 (6)	41 (5)	21 (5)
立教大	50 (3)	59 (8)	62 (10)	60 (2)	47 (4)
中央大	33 (6)	26 (9)	40 (7)	15 (6)	13 (1)
法政大	79 (8)	66 (17)	59 (9)	42 (4)	50 (9)
学習院大	22 (4)	34 (1)	30 (2)	9 (2)	20 (3)
G M A R C H 計	264 (31)	277 (46)	269 (49)	219 (33)	192 (30)
主要大学計	391 (53)	381 (79)	380 (87)	312 (49)	286 (44)

タフな人間力①

皆でつくる学校行事

自分を大きく成長させ、高校生活の思い出を作る、文化祭《柊祭》、体育祭、生徒大会、修学旅行。北園の学校行事の多くは、生徒が主役となって企画・運営を行ないます。自分たちの手で作る思い出は、かけがえのない生涯の宝となります。

4月	入学式・オリエンテーション
5月	進路セミナー（1学年） 生徒会役員選挙 生徒大会 中間考査
6月	体育祭
7月	期末テスト クラスマッチ（3学年） 夏期講習・夏期特別講習 部活動合宿
8月	部活動合宿 夏期講習 オーストラリア語学研修
9月	文化祭《柊祭》 海外高校生受け入れ 森林保全講演会（1学年）
10月	中間考査 森林探究実習（1年）
11月	開校記念日（2日） 生徒大会
12月	期末考査 伝統芸能鑑賞教室（1学年） クラスマッチ（1学年） 冬期講習
1月	冬期講習 修学旅行（2学年） 大学入学共通テスト
2月	実力テスト（2学年）
3月	期末考査 クラスマッチ（2学年） 卒業式



6月 体育祭



9月 柊祭（ひいらぎさい）



1月 修学旅行（2年）

学校行事の予定は、変更になることがあります。

卒業生からのメッセージ

東京学芸大学 教育学部 学校教育教員養成課程初等教育専攻 75期生 関口 優志さん

私は、写真部部長・硬式テニス部副部長を務めていました。コロナ禍を背景に部活動含め学校生活にいろいろな制限がある中でしたが、先生や友達と試行錯誤しながら充実した日々を過ごそうと奔走したことを覚えています。

私は、三年間で「凡庸徹底」を念頭に、毎日の授業を大切に、出された課題にまじめに取り組むといった学校でのごく普通の過程一つ一つを大事にしていました。それは、毎日取り組んでいた基礎があるからこそ、文武両道が実現可能になり、コロナの蔓延といった予想だにしない出来事に対しても、対応力・解決力などが身につくと考えていたからです。受験に関しても同様です。北園高校には、基礎を積み上げ、さらに発展させていくために必要な学習環境はもちろんのこと、各人にとって良い先生、良い友達が集まっています。部活動はもちろんだ進路指導の面でも充実しています。ぜひ北園に興味をもって、学校見学などに参加していただくと幸いです。

タフな人間力②

充実した部活動



■サッカー部

サッカーを通して、チーム力・人間力の向上を目指す。北園高校のサッカー部員として自覚を持ち、責任ある行動を選択し実践する。

■ラグビー部

関東大会都予選出場(R6)、全国高校7人制大会都予選出場(R6)、全国高校大会(花園)都予選出場(R5)の実績があり、東京都ベスト8を目指して活動しています。

■バレーボール部

男子:文武両道!! 応援されるチームを目指し、日々活動しています。関東大会予選ベスト40(R6)、新人大会、新人決勝大会ベスト32(R5)、冬季都立選手権会第3位(R5)

女子:体力、精神力の育成を目的に、コーチの指導の下、楽しく練習に励んでいます。東京都大会ベスト32が目標です。

■バスケットボール部

男子:部活動を通してバスケットボールの技術だけでなく、人としても成長できるよう、日々練習に取り組んでいます。

女子:「バスケットボールを通して、目標に向かって努力すること、協力することの大切さを学ぶ」を目標に日々練習に励んでいます。

■バドミントン部

インターハイ予選(団体)突破に向けて、日々練習に励んでいます。高校から始めた生徒は年度末の新人戦に向けて練習しています。

■硬式テニス部

男子:学年隔てなく、教え合い、真剣にテニスをして楽しむことを目標にしています。女子:部活と勉強を共に真剣に取り組む、互いに切磋琢磨しながら成長することを目標にしています。

■ソフトテニス部

ソフトテニスを通してよりよい人間形成を目指しています。大会3回戦以上の進出が目標です。

■軟式野球部

春季大会都大会ベスト16(R6)の実績があります。

■山岳部

安全を第一とし、月1回ペースで山行を行っています。行先は関東近県の奥武蔵、奥多摩、丹沢地域の山などです。

■陸上競技部

基礎身体能力及び部活動を通じた精神力の向上を目的とし、顧問の指導のもと都大会出場を目標に仲間と切磋琢磨しています。

■剣道部

互いに切磋琢磨して稽古に励んでいます。参段合格や都大会進出の実績があり、また初心者も試合や審査など活躍の場があります。

■水泳部

東京都高等学校新人水泳競技大会 女子 自由形50m 第8位入賞。その他各大会に出場し、日々の練習に励んでいます。

■卓球部

部員数26名、練習日は週4日。週2回は専門的な外部指導員の指導を受け、公式戦での勝利を目標に日々練習に励んでいます。

■ストリートパフォーマンス部

様々なジャンルでチームを作り、校内ライブで日々の成果を披露しています。大会にも積極的に出場しています。

■理科研究部

自然科学に関心のある生徒が集まり、様々な実験や探究活動に励んでいます。博物館を見学したり、野外観察を行うこともあります。

■天文地球科学部

8月、長野県入笠山にて合宿(2泊3日)。昨年度より8月～3月板橋区教育科学館主催「星を見る会」のサポートをしています。

■吹奏楽部

東京都高吹連主催のコンクールにて銀賞受賞、東京都高文連主催の大会に出演。板橋警察署主催パレードに出演し感謝状と署長賞を受賞。

■演劇部

城西地区発表会「さきはドラマティックでオカティックでコズミックなコスモ」奨励賞、氷川図書館主催 童話劇「雪の女王」の実績。

■美術部

東京都高等学校文化祭 美術・工芸部門「中央展」出展(R5)

■映像研究部

「PremierePro」や「Aviutl」を利用した動画編集等を行い、新入生歓迎会や文化祭を支えています。

■茶道部

外部指導員の茶道講師の先生のご指導を受けつつ、練習に励んでいます。文化祭のお茶会でのお点前披露が目標の一つです。

■百人一首部

初心者ばかりで活動しています。緊張感が心地よく、少しでも多く試合に出たいです。第46回全国高校総文祭都代表選考会 敢闘賞

■放送部

いつもの「お昼の放送」や体育祭の放送や実況、文化祭での音響を担当しています。

■ドイツASCHクラブ

「ドイツ語を楽しみながら身につける」「コミュニケーションの手段としてドイツ語を“使う”こと」を目標に活動しています。

■アコースティックハーモニー部

文化祭での公演(～R5)、学期ごとに校内Live・部内Liveを開催。

■フリーミュージック部

チームとして演者もオーディエンスも感動するライブを心掛け日々練習に励んでいます。部活動実績は高文連大会優秀賞(R4,R5)。

■漫画イラスト研究部

文化祭での冊子発行・配布、文化祭で「お絵描きスペース」を展示。

■写真部

東京都高等学校文化連盟写真部門中央大会入選(R4,R5)、全国高等学校総合文化祭に出品(R1)などの実績があります。

■文芸部

毎週水曜日活動。新入生歓迎と文化祭の時に部誌を発行しています。

■クッキング部

R4年度に文化祭で「もったいないプロジェクト」を展示しました。

■服飾部

文化祭でのファッションショーに向けて日々活動しています。

■英語同好会

JETの先生とのスモールトーク、ディスカッション、ゲームやアクティビティを通して楽しく実践的に英語を学びあっています。

信州北園プロジェクト 森林体験を通じた実物教育 1 学年

信州北園プロジェクトとは

- ・ 北園高校、九曜会(同窓会)、三would(後援会)、PTAとの共同プロジェクト
- ・ 信州大学や長野県の提携各所が支援

環境マインドの育成

- ・ 森林保全体験や環境学習を通して、将来の地球の姿を考える
- ・ 持続可能な社会の実現に貢献できる資質を身につける

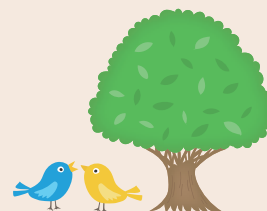
未来の市民の育成

- ・ 「東京」と「信州」の2つの視点から未来の日本と世界を考える
- ・ 探究活動に取り組み、課題解決に向かうタフな人間力の土台を鍛える

森の里親協定(長野県プロジェクト) 2011年5月締結

伊那市西春近地区自治協議会 —— 三would(北園高校の後援会)

- ・ 定期的に森林保全に努め、自然環境を守る
- ・ 里山の地域と交流を深め、相互支援の輪を広げる



総合的な探究の時間での体験活動

- ・ NPO法人「伊那谷森と人を結ぶ協議会」との連携事業
- ・ 1年生からの環境講演会による事前学習
- ・ 2泊3日で伊那市の宿泊施設に滞在
- ・ 間伐材の整理や森林に関わる探究活動

過去に行った主な森林探究実習

- ・ 木製チップによる林道の整備
- ・ 植林(コナラ、クヌギ、ヤマザクラ、高遠コヒガンザクラなど)や間伐
- ・ 鹿の防護柵の設置
- ・ 調査活動(樹種、樹高、胸高直径など)



長野県伊那市で行われてきた森林探究実習

探究プレゼンテーション 興味・関心を貫いた深い学び 2 学年

主体的・協働的な学びの場

- ・ 森林探究実習を経て、一人ひとりの興味・関心を土台としたテーマを設定。
- ・ 少人数ゼミ形式で、生徒が相互に発表したり、教員が研究をきめ細かく、多角的にサポート。
- ・ 「聴く」「調べる」「疑問に思う」「確かめる」「議論する」「まとめる」「伝えあう」、この探究プロセスは進路選択や生涯の学びへ。
- ・ 探究を通じてわかるのは、「地域」「日本」「世界」、そして「自分自身」。

過去に行った外部と連携したプログラム

- ・ 森林保全合宿事前講演会
「害獣から森林を守る活動について」
- ・ 「探究とSDGsを実社会から学ぶ」
- ・ 「誰でも楽しくショートプレゼンが出来るようになる」
- ・ 「探究学習導入講座」
- ・ 「探究スキルUP情報整理ワークショップ」
- ・ 研究成果を発表した研究発表会
令和5年度「Tokyo サイエンスフェア」



講演をへて研究テーマを議論



研究テーマ案を共有し、研究グループを結成



研究成果のポスター発表の様子

理数教育への積極的取り組み

平成28年度より「理数研究校」に指定

- ・ 理科研究部、天文地球科学部の活動支援
- ・ 東京農工大学での化学実験講義への参加
- ・ 筑波「サイエンスツアー」（JAXA等訪問）の開催
- ・ 東京都教育委員会企画「Tokyoサイエンスフェア」への参加
- ・ 東京大学生産技術研究所 駒場リサーチキャンパス公開への参加
- ・ 自然学校出張講義「シカの解体」の実施

過去に行った主な活動

- ・ 理科研究部「磯の生物観察会」
- ・ 天文地球科学部
板橋区教育科学館主催「星を見る会」のサポート
- ・ 東大生産技術研究所DLXデザインラボと協力した米高校生とのサンゴの育成
- ・ 小学校への算数ボランティア
- ・ 「科学の甲子園」への参加
- ・ 「科学の祭典」ポスター発表



磯の生物観察会



シカの解体



天文地球科学部の観測

第二外国語の充実

各学年2単位、最大3年間ひとつの外国語を学びます。(週1回8・9限)



ドイツ語

1947年開講

- ・ドイツ語はEUの中心的言語です。
- ・3年次にドイツ語専修を開講(一定数の希望者必要)
- ・全国高校生ドイツ語スピーチコンテストへの参加、数々の受賞。
- ・PASCHEへの参加(次ページ参照)。
- ・提携校との交流事業への参加(次ページ参照)。



フランス語

1947年開講

- ・フランスは芸術や文化の中心であり、フランス語はオリピックの第1言語です。
- ・東京国際フランス学園(北区滝野川)との交流活動への参加。
- ・フランス語検定受験、暗唱コンクールや各種校外開催イベントへの参加。



中国語

1948年開講

- ・中国語は世界の5人に1人が話す国際的言語です。
- ・東京在住の中国人・台湾人は約28万人。
- ・中国、台湾からの訪日外国人観光客は約187万人。
- ・中国語スピーチコンテストへの参加。



ロシア語

1964年開講

- ・日本の高校でのロシア語講座の設置は希少です。
- ・旧ソ連圏内に約2億7千万人の話者がおり、同じスラヴ系言語は東欧諸国で話されます。
- ・ロシア語能力検定受験、スピーチコンテストへの参加。

- ・法政大学、学習院大学などに履修者対象の指定校推薦枠があります(年度により変更有)。
- ・1・2年生の4割以上が、自由選択科目として第二外国語を履修しています。

オーストラリア語学研修

2002年よりスミスヒル・ハイスクール(ウーロンゴン市)への語学研修が始まり、2016年8月にスミスヒル・ハイスクールと、2018年12月にウヌーナ・ハイスクール(ウヌーナ市)と正式に姉妹校の提携を行ないました。毎年相互で留学生を受け入れており、オーストラリアからも北園生の家庭にホームステイをして、交流を深めています。

- ・8月に2週間、スミスヒル・ハイスクールとウヌーナ・ハイスクールを訪問
- ・現地の家庭にホームステイをして、学校に通う
- ・希望者が多い場合、選考・抽選で参加者を決定



オーストラリア語学研修をおえて(2023年度)

- ・現地の人や生徒さんたちのフレンドリーさややさしさに触れることができたこと、同世代の子たちと会話して自分の好きな話で盛り上がったこと、東京では考えられないような自然と常に身近でいられたことが収穫です。
- ・バディがとても活動的で学校外でもいろいろなクラブに入っていたので、いろいろ見学できたのはいい経験になった。質問したらすぐに助けてくれて、ほとんど何も困ることなく生活できて、すごく感謝している。
- ・オーストラリアは多文化国家であることもあり、色々な人がいます。日本では思考の違いなどをオープンにしない人もいますが、オーストラリアではそれをオープンにしている人もいていいなと思いました。

PASCH ドイツ公認パートナー校

PASCHとは

- ・ドイツ外務省が2008年より立ち上げたドイツ語推進プロジェクト
- ・ドイツ語を学ぶ学校・若者のネットワークを構築
- ・ドイツ文化センターが世界のパートナー校を支援
- ・ドイツ語の学習、ドイツ文化への教育に努める日本では5校のみがPASCH校として認定。
- ・世界に100カ国約2,000校

主な活動

- ・8月に約3週間ドイツへの語学留学、世界中の生徒たちとの交流(奨学金あり)
- ・ドイツ語能力試験へのチャレンジ
- ・アジア内短期ドイツ語キャンプへの参加
- ・ゲーテ・インスティテュートのドイツ語コースの受講
- ・企業訪問：ドイツ企業日本支社の訪問
- ・PASCH新聞：PASCH校生がドイツ語と日本語で記事を作成、インターネット配信



1日のスケジュール



ミュンヘン新市庁舎



ベネディクトバイエルン修道院

77期生 甲斐 一樹さん

私はJUKU（ドイツ青少年コース）奨学生として、2023年夏にドイツにて3週間の語学研修に参加しました。JUKUとは、世界各地の青少年がドイツ現地で様々な活動を通してドイツ語を学ぶプロジェクトです。JUKUでは、平日は午前までドイツ語の授業を受け、午後からはスポーツ、遠足、絵画、音楽などのアクティビティに参加します。休日は市街地（ミュンヘンなど）に遠出し、班行動で観光をします。**世界中の様々な国から来た友達と3週間も生活を共にするので、文化や風習の違いがとても新鮮で、楽しい経験になりました。**

このJUKUのプロジェクトは、北園高校を含むPasch認定校しか参加できない貴重なものです。ドイツ外務省からの返済不要の奨学金を受けて参加することができるので、負担も少なくドイツ語をより高度に学ぶことができます。私はJUKUに参加したくて北園高校を志望し、一年間ドイツ語を学習して目標を叶えることができました。ドイツ語や国際交流に興味を持っている方は、ぜひチャレンジしてみてください。

ドイツのギムナジウム（中学・高校）との交流

テレッタ・グロース・ギムナジウム(レーア市)

- ・2013年より交流開始

ロベルト・シューマン・ギムナジウム(ザールロイス市)

- ・2021年より交流開始



ロベルト・シューマン・ギムナジウムからの留学生との交流の様子。授業と一緒に参加するだけでなく、日本の文化を感じてもらい、日本の観光名所を一緒に巡ります。



学校見学会

8月23日(金)・24日(土)

を予定しています。(要予約：7月上旬申込)

学校説明会

10月5日(土)、11月16日(土)、
12月7日(土)を予定しています。(要予約)

※上履き・筆記用具をご持参ください。

※お車でのご来校はご遠慮ください。

※「学校見学会」「学校説明会」の予約等については、ホームページでご確認ください。

授業公開

10月5日(土)を予定しています。(要予約)

三二学校見学

※学校見学会にご参加いただけない方が対象です。

夏季休業中に、一日4回に分けてミ二学校見学会を10日間行ないます。(要予約)

〔実施日〕

7月23日(火)、24日(水)、25日(木)、26日(金)

8月1日(木)・2日(金)・7日(水)・8日(木)・

9日(金)・14日(水)

〔時間〕 各回約 30 分

①午前9時30分～ ②午前11時～

③午後 1 時 30 分～ ④午後 3 時～

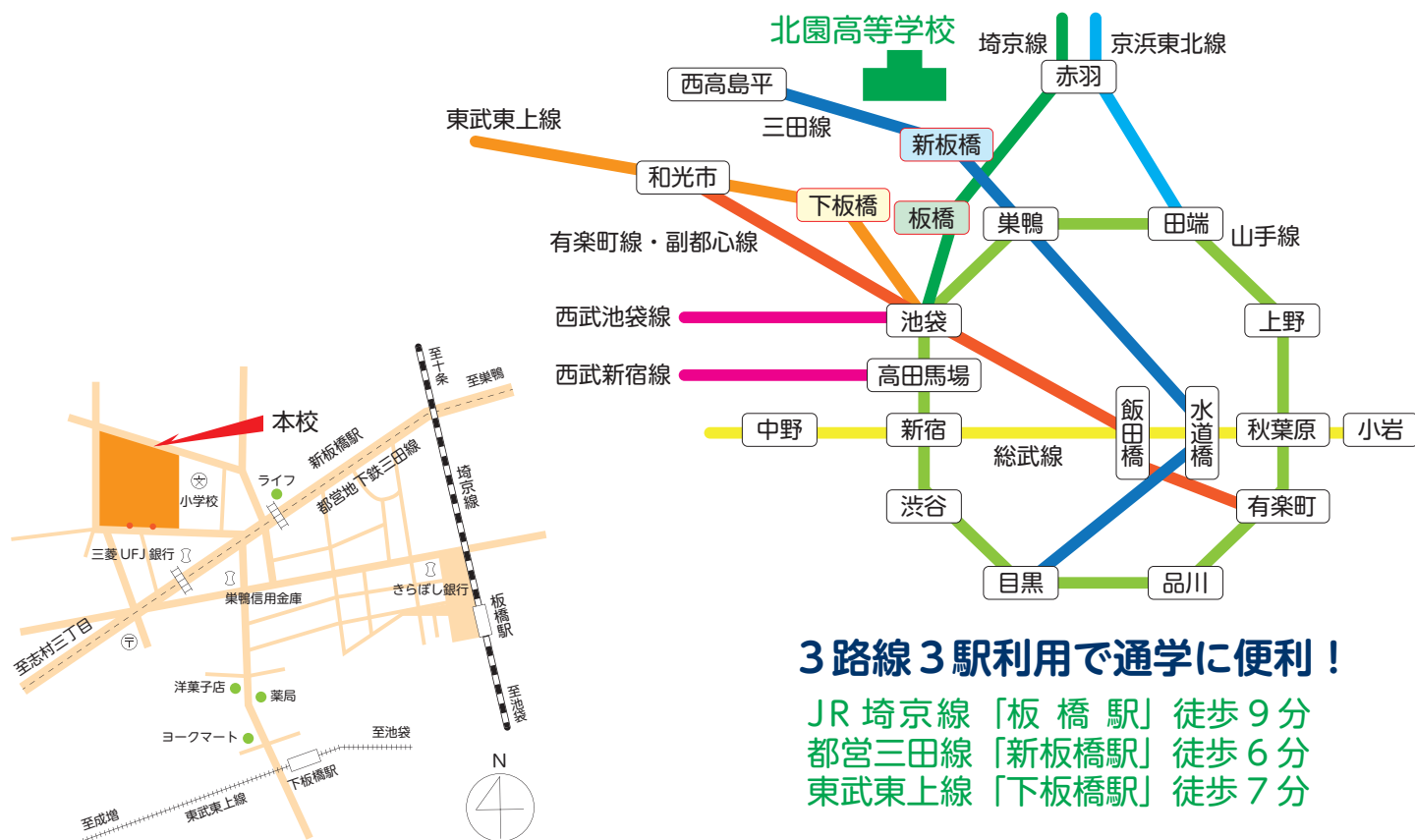
ひいらぎさい
柊 祭 (文化祭)



9月7日(土)・8(日)を予定しています。

(予約不要ですが入場制限を設けることがあります)

※日時・申し込み方法など内容の詳細につきましては、必ずホームページ等でご確認ください。



3 路線 3 駅利用で通学に便利！

JR 埼京線「板橋駅」徒歩9分

都営三田線「新板橋駅」徒歩6分

東武東上線「下板橋駅」徒歩7分

東京都立北園高等学校

〒173-0004 東京都板橋区板橋4-14-1

電話：03-3962-7885 ファクシミリ：03-3962-7680

公式ホームページ <https://www.metro.ed.jp/kitazono-h/>



リサイクル適性 (A)
この印刷物は、印刷用の紙で
リサイクルできます。